

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 4 - 3																																										
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業																																										
細要素事業名	菖蒲田浜中田地区通学路整備事業																																										
全体事業費	107,145千円 (前回提出時 116,626千円 : 9,481千円の減)																																										
<p>□事業概要</p> <p>菖蒲田浜中田地区防災集団移転促進事業の実施に伴い住宅団地整備後の児童・生徒の通学の安全確保のため、住宅団地に接道する町道久保線について現況道路(幅員5.6m)への歩道整備を行い、道路用地幅約8.5m(歩道2.5m、車道6.0m)、延長500mを整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境を整備するもの。</p> <p>被災前の町道久保線は、農道であったため歩道は無いが、防集高台住宅団地の整備に伴い新たに七ヶ浜中学校の通学路となるため、防集団地の児童・生徒の歩行安全の確保を目的として歩道整備を行うもの。また、周辺には、菖蒲田浜地区災害公営住宅(整備戸数100戸)や被災市街地復興土地区画整理事業による現地再建者の整備により交通量が確実に増えるため児童・生徒の歩行安全の確保を図るもの。</p> <p>平成28年度に調査設計費を協議しており、今回は、詳細設計が完了したことから、平成29年度分の工事費について使途協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>防災集団移転促進事業により整備した高台住宅団地から町の中央部に位置する七ヶ浜中学校への通学路を整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境が図られる。</p> <p>□事業内容(全体延長 500m)</p> <p>平成28年度 調査設計費、用地及び補償費(協議済み) 前回 28,433千円(予定) ⇒ 19,294千円(実績) ※9,139千円(残額)</p> <p>平成29年度 道路築造費及び施工監理(今回協議分) 前回 71,550千円(予定) ⇒ 97,332千円(総事業費) △9,139千円(残額充当) 88,193千円(今回協議額)</p> <p>概算工事費内訳(町道久保線)</p> <p><平成28年度>(前回協議分)</p> <table border="0"> <tr> <td>・調査設計費</td> <td>前回 7,242千円 ⇒ 実績 3,228千円</td> <td>差引 4,014千円</td> </tr> <tr> <td>・用地及び補償費</td> <td>前回 21,191千円 ⇒ 実績 16,066千円</td> <td>差引 5,125千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><u>計 9,139千円</u></td> </tr> </table> <p>(工事費へ充当)</p> <p><平成29年度>(今回協議分)</p> <table border="0"> <tr> <td>・道路築造費</td> <td>整備延長500m 幅員8.5m</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>前回 66,172千円 ⇒ 今回 91,759千円</td> <td>(25,587千円増)</td> </tr> <tr> <td>・施工監理</td> <td>前回 5,378千円 ⇒ 今回 5,573千円</td> <td>(195千円増)</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>計 97,332千円</u></td> <td></td> </tr> </table> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成28年度 調査設計及び用地買収等 完了</p> <p>平成29年度 本工事 平成29年6月～平成30年3月(予定)</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成28年度></p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計等業務委託</td> <td>3,229千円</td> <td>※実績額 3,228,120円</td> </tr> <tr> <td>用地費及び補償費</td> <td>10,768千円</td> <td>※実績額 10,768,000円</td> </tr> </table> <p><平成29年度></p> <table border="0"> <tr> <td>通学路整備工事</td> <td>93,148千円</td> <td>※実績額 93,148,000円</td> </tr> <tr> <td>執行実績額計</td> <td>107,145千円</td> <td>※実績額 107,144,120円</td> </tr> </table> <p>【参考】 回答書 H28.3.25① H29.3.31②</p> <table border="0"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費 116,626千円</td> <td>(平成25・27年度事業費)</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費 ▲9,481千円</td> <td>(平成25・27年度事業費; 入札差金による減額)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費 107,145千円</td> <td>(平成25年度分 353千円・平成27年度分 106,792千円)</td> </tr> </table>		・調査設計費	前回 7,242千円 ⇒ 実績 3,228千円	差引 4,014千円	・用地及び補償費	前回 21,191千円 ⇒ 実績 16,066千円	差引 5,125千円			<u>計 9,139千円</u>	・道路築造費	整備延長500m 幅員8.5m			前回 66,172千円 ⇒ 今回 91,759千円	(25,587千円増)	・施工監理	前回 5,378千円 ⇒ 今回 5,573千円	(195千円増)		<u>計 97,332千円</u>		実施設計等業務委託	3,229千円	※実績額 3,228,120円	用地費及び補償費	10,768千円	※実績額 10,768,000円	通学路整備工事	93,148千円	※実績額 93,148,000円	執行実績額計	107,145千円	※実績額 107,144,120円	使途協議済額	事業費 116,626千円	(平成25・27年度事業費)	今回提出額	事業費 ▲9,481千円	(平成25・27年度事業費; 入札差金による減額)	計	事業費 107,145千円	(平成25年度分 353千円・平成27年度分 106,792千円)
・調査設計費	前回 7,242千円 ⇒ 実績 3,228千円	差引 4,014千円																																									
・用地及び補償費	前回 21,191千円 ⇒ 実績 16,066千円	差引 5,125千円																																									
		<u>計 9,139千円</u>																																									
・道路築造費	整備延長500m 幅員8.5m																																										
	前回 66,172千円 ⇒ 今回 91,759千円	(25,587千円増)																																									
・施工監理	前回 5,378千円 ⇒ 今回 5,573千円	(195千円増)																																									
	<u>計 97,332千円</u>																																										
実施設計等業務委託	3,229千円	※実績額 3,228,120円																																									
用地費及び補償費	10,768千円	※実績額 10,768,000円																																									
通学路整備工事	93,148千円	※実績額 93,148,000円																																									
執行実績額計	107,145千円	※実績額 107,144,120円																																									
使途協議済額	事業費 116,626千円	(平成25・27年度事業費)																																									
今回提出額	事業費 ▲9,481千円	(平成25・27年度事業費; 入札差金による減額)																																									
計	事業費 107,145千円	(平成25年度分 353千円・平成27年度分 106,792千円)																																									

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 7 - 1									
要綱上の事業名称	市街地復興関連小規模施設整備事業									
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理区域外整備事業									
全体事業費	5,052千円 (前回提出時 5,500千円 : 448千円の減)									
<p>□事業概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業(施行面積約4.7ha)区域の地区外隣接地において、土地地区画整理事業地区内の道路嵩上げ工事等に伴い支障が生じる地区外既存施設について、擦り付け等の整備事業を実施するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業(以下、基幹事業という)地区内の道路嵩上げ工事等に伴い、地区外隣接地への擦り付け整備が必要になるが、その整備箇所は基幹事業地区外であるため、本事業により整備を行う。 また、本事業を実施することにより、段差等の支障箇所が解消されるため、基幹事業地区内外の円滑な施設利用が促進される。</p> <p>□事業費(5,500千円) 平成28年度工事費 5,500千円 (今回申請)</p> <p>＜整備対象となる地区外既存施設＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設道路 (2,500千円) ・既設公園 (1,900千円) ・既設墓地 (300千円) ・既設県道側溝 (800千円) <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)</p> <p>平成28年6月 事業着手</p> <p>平成29年3月 事業完了</p> <p>【事業実施概要】</p> <p>＜平成28年度＞</p> <p>区域外整備工事 5,052千円 ※実績額 5,051,160円</p> <p>【参考】</p> <table border="0"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>5,500千円 (平成27年度事業費) 回答書 H28.6.6</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 448千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>5,052千円</td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	5,500千円 (平成27年度事業費) 回答書 H28.6.6	今回提出額	事業費	▲ 448千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)	計	事業費	5,052千円
使途協議済額	事業費	5,500千円 (平成27年度事業費) 回答書 H28.6.6								
今回提出額	事業費	▲ 448千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)								
計	事業費	5,052千円								

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 4																							
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																							
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業																							
全体事業費	40,464千円																							
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域（施行面積約9.8ha）について、法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施するもの。全体事業費 34,000千円の事業費により使途協議を行い上下水道整備工事を進めているが、その後、上下水道整備事業の一部について平成28年3月18日に完了した。</p> <p>平成28年度では、前年度までに着手出来なかった残工事の発注を行うため、過年度工事の実績数量及び実績額を整理するとともに、残工事の工事数量及び工事費（管渠延長や掘削深さなど）を詳細に精査した結果、全体事業費の不足が明らかになった。</p> <p>このため、今回使途協議で平成28年度、平成29年度に係る工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）区域内の仮換地に伴い、法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業概要（40,464千円）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成26年度工事費</td> <td style="width: 30%;">14,100千円（申請済み）</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>平成27年度工事費</td> <td>19,900千円（申請済み）</td> <td>計：34,000千円（使途協議済み）</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> <tr> <td>平成28年度工事費</td> <td>864千円（今回申請）</td> <td>※不足分</td> </tr> <tr> <td>平成29年度工事費</td> <td>5,600千円（今回申請）</td> <td>※不足分</td> <td>計 <u>6,464千円</u></td> </tr> </table> <p>〔H28工事内容〕</p> <p>上水道整備：給水管φ20 65箇所 下水道整備：取付管φ150・公共枿φ300 87箇所</p> <p>〔H29工事内容〕</p> <p>上水道整備：給水管φ20 30箇所 下水道整備：取付管φ150・公共枿φ300 10箇所</p> <p><事業費の内訳></p> <p>H24年度使途内訳提出分（一般会計H23補正予算（繰越分））：34,000千円 H27年度使途内訳提出分（特別会計H25当初予算（繰越分））：6,464千円</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成26年12月</td> <td>仮換地指定</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月</td> <td>工事着手・H26上下水道整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成28年6月</td> <td>工事着手・H28上下水道整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成30年3月</td> <td>事業完了・上下水道整備事業</td> </tr> </table>		平成26年度工事費	14,100千円（申請済み）			平成27年度工事費	19,900千円（申請済み）	計：34,000千円（使途協議済み）	}	平成28年度工事費	864千円（今回申請）	※不足分	平成29年度工事費	5,600千円（今回申請）	※不足分	計 <u>6,464千円</u>	平成26年12月	仮換地指定	平成27年3月	工事着手・H26上下水道整備事業	平成28年6月	工事着手・H28上下水道整備事業	平成30年3月	事業完了・上下水道整備事業
平成26年度工事費	14,100千円（申請済み）																							
平成27年度工事費	19,900千円（申請済み）	計：34,000千円（使途協議済み）	}																					
平成28年度工事費	864千円（今回申請）	※不足分																						
平成29年度工事費	5,600千円（今回申請）	※不足分	計 <u>6,464千円</u>																					
平成26年12月	仮換地指定																							
平成27年3月	工事着手・H26上下水道整備事業																							
平成28年6月	工事着手・H28上下水道整備事業																							
平成30年3月	事業完了・上下水道整備事業																							

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	64,449千円 (前回提出時 73,056千円 : 8,607千円の減)
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約4.1ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。なお、撤去後の宅地は、雨水排水対策のため整地工事を行い、本事業による住宅復興を加速化させるもの。</p> <p>本事業は、平成26年2月の使途協議により全体事業費53,900千円の事業費を協議し、その後、平成26年度工事(平成26年10月9日～平成27年3月31日)及び平成27年度工事(平成27年7月1日～平成28年11月30日)を進めてきた。</p> <p>前回使途協議時点から工事が進捗したことを踏まえ、過年度工事の実績額と、過年度工事で着手出来なかった残工事の工事費を精査した結果、新たな工種の追加等に伴う整地工事の増額により予算不足が明らかになった。</p> <p>そこで今回使途協議では、残工事の発注のため、工事費の不足分について協議するもの。</p>	
<p>□基幹事業との関連性</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)区域内の仮換地に伴い、事業認可区域内のがれき除去・撤去を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p>	
<p>□事業概要(73,056千円)</p> <p>【平成26年度】 ※実績 工事費: 7,723千円 施工監理費: 757千円 合計: 8,480千円 ①</p> <p>【平成27年度】 ※実績 工事費: 39,910千円 施工監理費: 2,322千円 合計: 42,232千円 ②</p> <p>【平成28年度】 ※予定 工事費: 9,837千円 施工監理費: 500千円 合計: 10,337千円 ③</p> <p>[H28工事内容] がれき撤去工: 砕石処理 一式 整地工: 土工、法面工 一式</p> <p>【平成29年度】 ※予定 工事費: 10,407千円 施工監理費: 1,600千円 合計: 12,007千円 ④</p> <p>[H29工事内容] がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート)、砕石処理 一式 整地工: 土工、法面工 一式</p> <p>【合計】 工事費: 67,877千円 施工監理費: 5,179千円 合計: 73,056千円 ⑤=①+②+③+④</p> <p>(前回全体事業費) 53,900千円…既配分額 (今回全体事業費) 73,056千円…⑤ (不足額) 19,156千円…今回申請額</p>	
<p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <p>平成25年12月25日 被災市街地復興土地区画整理事業の認可 平成26年2月10日 土地区画整理審議会の設置 平成26年9月1日 仮換地の指定 平成26年10月9日 がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約) 平成27年7月1日 平成27年度工事の契約 平成29年2月(予定) 平成28年度工事の契約 平成29年4月(予定) 平成29年度工事の契約 平成29年10月(予定) がれき除去・撤去事業完了</p>	
<p>【事業実施概要】</p> <p><平成26年度～平成29年度> がれき除去・撤去工事 64,449千円 ※実績額 64,448,920円</p>	
<p>【参考】</p> <p>使途協議済額 事業費 73,056千円 (平成24・27年度事業費) 回答書 H26.3.18①、H29.2.1② 今回提出額 事業費 ▲ 8,607千円 (平成24・27年度事業費; 入札差金による減額) 計 事業費 64,449千円 (平成24年度分 53,900千円・平成27年度分 10,549千円)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 15									
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業									
細要素事業名	七ヶ浜町避難誘導標識等整備事業（菖蒲田浜地区）									
全体事業費	3,240千円（前回提出時 5,534千円：2,294千円の減）									
<p><input type="checkbox"/>事業概要</p> <p>町では、震災を教訓に震災復興計画に基づく避難計画を策定し、防災・減災まちづくりに取り組むため避難施設等の整備を行ってきた。</p> <p>今回、災害発生時に迅速で適切な避難ができるように避難所・避難場所の標識および避難誘導サインを整備する。</p> <p><input type="checkbox"/>基幹事業との関連性</p> <p>防災集団移転促進事業により新たに整備された住宅団地内にある地区避難所や広場は住宅団地の住民が避難をするための場所として利用されているが、適切なサイン表示が必要である。また、住宅団地の住民は海岸を含む低平地において、祭りなど地区の行事でコミュニティ活動をおこなっていることから、活動地から避難所や避難場所へ適切に避難できるよう避難誘導サインを整備することにより防災集団移転した住民が安心・安全に生活・活動できるようになるため、基幹事業と関連性がある。</p> <p><input type="checkbox"/>事業概要</p> <p>＜平成28年度＞ 事業費 5,534千円</p> <p style="padding-left: 40px;">避難所標識 2箇所、避難誘導サイン20箇所</p> <p><input type="checkbox"/>事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)</p> <p>平成29年2月～平成29年3月 設置工事</p> <p>【事業実施概要】</p> <p>＜平成28年度＞</p> <p>避難誘導標識等設置工事 3,240千円 ※実績額 3,240,000円</p> <p>【参考】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">使途協議済額</td> <td style="padding-right: 10px;">事業費</td> <td>5,534千円（平成27年度事業費）回答書 H29.2.21</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲2,294千円（平成27年度事業費；入札差金による減額）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>3,240千円</td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	5,534千円（平成27年度事業費）回答書 H29.2.21	今回提出額	事業費	▲2,294千円（平成27年度事業費；入札差金による減額）	計	事業費	3,240千円
使途協議済額	事業費	5,534千円（平成27年度事業費）回答書 H29.2.21								
今回提出額	事業費	▲2,294千円（平成27年度事業費；入札差金による減額）								
計	事業費	3,240千円								

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 8												
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業												
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)												
全体事業費	28,364千円 (前回提出時 28,800千円 : 436千円の減)												
<p>□事業の概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年8月21日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地計画等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分)</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等)</p> <p>換地計画業務(換地計画の策定、土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量業務(出来形確認測量、19条5項申請書作成)</p> <p>施工監理業務(施工監理)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.1ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分)</p> <p>28,800千円</p> <p>(参考) 全体事業費 : 266,036千円 (見込み)</p> <p>平成25年度 : 42,300千円 ⇒ 42,255千円 (実績)</p> <p>平成26年度 : 38,500千円 ⇒ 30,224千円 (実績)</p> <p>平成27年度 : 45,600千円 ⇒ 36,357千円 (実績)</p> <p>平成28年度 : 103,500千円</p> <p>平成29年度 : 28,800千円 (今回協議分)</p> <p>平成30年度 : 24,900千円 (予定) [換地、登記、本精算業務]</p> <p>※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成29年度></p> <p>換地設計等業務委託 28,364千円 ※実績額 28,363,960円</p> <p>【参考】</p> <table> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>28,800千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H29.3.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 436千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>28,364千円</td> <td></td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	28,800千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16	今回提出額	事業費	▲ 436千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	28,364千円	
使途協議済額	事業費	28,800千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16										
今回提出額	事業費	▲ 436千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	28,364千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 7
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	48,597千円 (前回提出時 62,600千円 : 14,003千円の減)
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業について、平成26年12月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 花渕浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業 (以下、基幹事業という) に伴う換地設計を業務委託するものである。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 花渕浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地地区画整理審議会運営業務 等) 測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査 (再積算)) 分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区 花渕浜地区(土地地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分) 62,600千円 (参考) 全体事業費 : 440,554千円 (見込み) 平成25年度 : 61,200千円 ⇒ 60,430千円 (実績) 平成26年度 : 61,600千円 ⇒ 61,054千円 (実績) 平成27年度 : 54,100千円 ⇒ 26,170千円 (実績) 平成28年度 : 89,700千円 平成29年度 : 62,600千円 (今回協議分) 平成30年度 : 67,500千円 (予定) [換地、測量・調査、設計・施工監理] 平成31年度 : 67,100千円 (予定) [計画、換地、測量、施工監理・登記] 平成32年度 : 6,000千円 (予定) [本精算業務] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】 <平成29年度> 換地設計等業務委託 48,597千円 ※実績額 48,596,680円</p> <p>【参考】 使途協議済額 事業費 62,600千円 (平成27年度事業費) 回答書 H29.3.16 今回提出額 事業費 ▲14,003千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額) 計 事業費 48,597千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 8												
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業												
細要素事業名	代々崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)												
全体事業費	17,677千円 (前回提出時 17,700千円 : 23千円の減)												
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代々崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代々崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業(以下、基幹事業という)に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代々崎浜A地区被災市街地復興土地地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地計画業務(換地計画の策定、土地地区画整理審議会運営業務 等) 測量業務(出来形確認測量、19条5項申請書作成)</p> <p>2. 対象地区 代々崎浜A地区(土地地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分) 17,700千円 (参考) 全体事業費 : 255,757千円 (見込み) 平成25年度 : 41,200千円 ⇒ 41,146千円 (実績) 平成26年度 : 37,800千円 ⇒ 37,296千円 (実績) 平成27年度 : 55,900千円 ⇒ 24,915千円 (実績) 平成28年度 : 109,100千円 平成29年度 : 17,700千円 (今回協議分) 平成30年度 : 25,600千円 (予定) [換地、登記、本精算業務] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成29年度> 換地設計等業務委託 17,677千円 ※実績額 1,766,680円</p> <p>【参考】</p> <table> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>17,700千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H29.3.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 23千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>17,677千円</td> <td></td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	17,700千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16	今回提出額	事業費	▲ 23千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	17,677千円	
使途協議済額	事業費	17,700千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16										
今回提出額	事業費	▲ 23千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	17,677千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 8
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	59,911千円 (前回提出時 62,100千円 : 2,189千円の減)
<p>□事業の概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分)</p> <p>代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等)</p> <p>換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査(再積算))</p> <p>分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分)</p> <p>62,100千円</p> <p>(参考) 全体事業費: 451,107千円 (見込み)</p> <p>平成25年度: 59,200千円 ⇒ 57,878千円 (実績)</p> <p>平成26年度: 68,600千円 ⇒ 63,566千円 (実績)</p> <p>平成27年度: 67,700千円 ⇒ 25,163千円 (実績)</p> <p>平成28年度: 90,100千円</p> <p>平成29年度: 62,100千円 (今回協議分)</p> <p>平成30年度: 75,600千円 (予定) [換地、測量・調査、設計・施行監理]</p> <p>平成31年度: 68,700千円 (予定) [計画、換地、測量、施行監理、登記]</p> <p>平成32年度: 8,000千円 (予定) [本精算業務]</p> <p>※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成29年度></p> <p>換地設計等業務委託 59,911千円 ※実績額 59,910,760円</p> <p>【参考】</p> <p>使途協議済額 事業費 62,100千円 (平成27年度事業費) 回答書 H29.3.16</p> <p>今回提出額 事業費 ▲ 2,189千円 (平成27年度事業費; 入札差金による減額)</p> <p>計 事業費 59,911千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 8
要綱上の事業名称	(9) 市街地整備事業予定地区の盛土材確保対策事業
細要素事業名	盛土材確保対策事業
全体事業費	153,226千円 ⇒ 162,758千円 <u>今回申請事業費 110,793千円</u>

□事業の概要
 防災集団移転促進事業等の造成工事に伴う建設発生土は、団地内の整備に必要な土砂を除き、本町の復興まちづくり事業に必要な盛土材として確保しているが、町有地で保管できる土地に限りがあることから、これまで、一部民有地をストックヤードとして借受けしている。
 平成27年度から返却できる一部の借地の復旧整地費の用途について協議済みであるが、今回、継続して借地する必要があるストック場所Aの平成31年度分の借地料について協議するもの。
 なお、本借地場所は平成31年度までストック場所として使用する予定であり、復興事業に活用する土量と処分土量等を精査し、あわせて返却するための復旧整地費及び余剰土の町有地への搬出について協議するもの。

□盛土材確保対策事業の概要 ストック場所 1箇所 総面積 約4.2ha (継続借地)
 (1) ストック場所A(東北電力(株)仙台火力発電所灰捨場) 借地使用面積 約4.2ha (雑種地)

□基幹事業との関連性
 防災集団移転促進事業等の基幹事業により発生した土砂を他の復興まちづくり事業(区画整理や防潮堤工事等)に活用することで復興事業のコストダウンが図られ、町内のストック場所からの運搬により運搬費用も圧縮され、効率的な復興事業を進めることができる。

□事業概要
 <平成31年度> 概算事業費 110,793千円
 ・ストック場所 1箇所における借地料 事業費 1,261千円 ※今回協議分
 ストック場所A(仙台火力発電所灰捨場) 借地面積 約4.2ha (H31年度末全部返却)
 ・ストック場所の復旧整地費 事業費 43,008千円 ※今回協議分
 灰捨て地の復旧整地費 43,109千円
 ストック場所A(仙台火力発電所灰捨場) 約4.2ha (全部返却)
 工事内容: 灰捨場整地工 A=40,500㎡ (不陸整正, 吹付け) 一式、通路復旧工一式
 ・余剰土町内の町有地に搬出(残土搬出) 事業費 66,524千円 ※今回協議分
 転石破碎工、積込、土砂等運搬
 <事業費の内訳>
 H24年度使途内訳提出分(一般会計H23補正予算(繰越分)): 39,712千円
 H27年度使途内訳提出分(特別会計H25当初予算(繰越分)): 123,046千円

□工事スケジュール(予定)
 ・盛土ストック場所A(火力発電所灰捨場)
 <平成31年度> 平成31年8月 工事着手、平成32年3月 工事完了(最終返却)

□関連する基幹事業
 ・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業(花刈浜笹山地区)ほか

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 16												
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業												
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成29年度実施分)												
全体事業費	9,673千円 (前回提出時 11,848千円 : 2,175千円の減)												
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度中に防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業が完成し、被災住民の住宅再建が進められているが、平成29年度においても被災市街地復興土地区画整理事業や防集事業による従前地に計画される復興まちづくり事業など、事業間の調整・事業ごとの工程管理等のコーディネートをを行いながら、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があるため、H29年度分のコーディネート業務委託費として事業費の用途について協議するもの。</p> <p><input type="checkbox"/> 基幹事業との関連性 防災集団移転促進事業等の基幹事業を効率よくさらに復興を加速化するため、継続して市街地整備コーディネート業務を委託することで、復興事業が促進される。</p> <p><input type="checkbox"/> 事業概要 (今回用途協議分 平成29年度 11,848千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート</p> <ul style="list-style-type: none"> ■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業に関する会議への提案、調整 ■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等 <p>2 事業推進のための発注者支援 複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要業務の支援を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業番号及び事業名 D-23 防災集団移転促進事業、D-4 災害公営住宅整備事業 D-17 被災市街地復興土地区画整理事業 <p>【事業実施概要】</p> <p><平成29年度> コーディネート業務委託 9,673千円 ※実績額 9,672,480円</p> <p>【参考】</p> <table border="0"> <tr> <td>用途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>11,848千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H29.3.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 2,175千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>9,673千円</td> <td></td> </tr> </table>		用途協議済額	事業費	11,848千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16	今回提出額	事業費	▲ 2,175千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	9,673千円	
用途協議済額	事業費	11,848千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.16										
今回提出額	事業費	▲ 2,175千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	9,673千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 5																								
要綱上の事業名称	(42) 観光交流・物産センター整備事業																								
細要素事業名	七ヶ浜町観光交流施設整備事業																								
全体事業費	71,584千円 (前回提出時 99,247千円 : 27,663千円の減)																								
<p>□事業概要</p> <p>復興まちづくりにおける被災市街地復興土地区画整理事業（花湊浜地区）により居住系と業務系に整除する換地計画を進めており、再整備される花湊浜館下地区においては、吉田花湊港・小浜港に隣接する強みを生かし、地元で水揚げされる海産物をメインとした物産施設が地元商工会等を中心に整備され、新たなにぎわい創出と観光交流が生まれつつある。</p> <p>今回、計画する七ヶ浜町観光交流施設は、先行して整備された商工会等の物産施設に隣接する位置に町の観光交流施設（案内所）を整備し、被災住民と来客者との交流イベントとはじめ、町内の観光スポットやイベント案内、さらに体験型観光（ブルーツーリズムなど）の総合受付窓口として小規模な交流施設を整備し、本町の復興まちづくりにおける観光交流拠点として国内外に発信するもの。</p> <p>施設規模は、会議室、倉庫、事務室、職員用トイレ等で当初120㎡程度の施設整備を計画していたが、会議室、倉庫については縮小見直しを行い、50㎡程度の小規模施設を整備し、その交流施設に訪れる来客者等の駐車場を被災前の町管理用地と同規模程度に集約整備するもの。</p> <p>また、本町の唯一の公共交通である町民バス「ぐるりんこ」のターミナル(起終点)としても活用を見込んでいる。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>被災市街地復興土地区画整理事業（花湊浜地区）により換地集約を行った町有地の一部を活用し、復興まちづくりによる本町の観光交流拠点施設を整備し、被災住民と訪れる人々との七ヶ浜の海の観光を通じた賑わい創出と雇用促進を図ることで基幹事業の相乗効果が図られる。</p> <p>□事業概要 (99,247千円)</p> <p><平成29年度> (今回協議分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査設計・地質調査 6,333千円 ・本工事費・施工監理 92,914千円 <p>○施設規模 観光交流施設 木造平屋 50㎡程度 (1棟) アスファルト舗装 525㎡ 側溝 (蓋付き) 30m</p> <p>○イベント広場 (As舗装) 3,917㎡ バスシェルター1基、ベンチ 2基 (町民バス「ぐるりんこ」バス停)</p> <p>○駐車場 (As舗装) 1,759㎡ (70台程度)</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成29年6月着手 ～ 平成30年3月完了 (予定)</p> <p>平成29年6月 調査設計・地質調査</p> <p>平成29年10月 工事費・施工監理</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成29年度></p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計等業務委託</td> <td>2,867千円</td> <td>※実績額</td> <td>2,866,640円</td> </tr> <tr> <td>観光交流施設整備工事</td> <td>68,717千円</td> <td>※実績額</td> <td>68,716,480円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,584千円</td> <td>※実績額</td> <td>71,583,120円</td> </tr> </table> <p>【参考】</p> <table border="0"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>99,247千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H29.3.31</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲27,663千円 (平成27年度事業費; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>71,584千円</td> <td></td> </tr> </table>		実施設計等業務委託	2,867千円	※実績額	2,866,640円	観光交流施設整備工事	68,717千円	※実績額	68,716,480円	合計	71,584千円	※実績額	71,583,120円	使途協議済額	事業費	99,247千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.31	今回提出額	事業費	▲27,663千円 (平成27年度事業費; 入札差金による減額)		計	事業費	71,584千円	
実施設計等業務委託	2,867千円	※実績額	2,866,640円																						
観光交流施設整備工事	68,717千円	※実績額	68,716,480円																						
合計	71,584千円	※実績額	71,583,120円																						
使途協議済額	事業費	99,247千円 (平成27年度事業費)	回答書 H29.3.31																						
今回提出額	事業費	▲27,663千円 (平成27年度事業費; 入札差金による減額)																							
計	事業費	71,584千円																							

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 3																
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業																
細要素事業名	花洲浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業																
全体事業費	169,491千円																
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花洲浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約9.8ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。なお、撤去後の宅地は、雨水排水対策のため整地工事を行い、本事業による住宅復興を加速化させるもの。(平成26年2月使途協議済)</p> <p>今回使途協議では、平成29年度の残工事発注のため、工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>花洲浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)区域内の仮換地に伴い、事業認可区域内のがれき除去・撤去を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業費内訳(169,491千円)</p> <p>【平成26年度】 ※実績 工事費: 43,068千円 合計: <u>43,068千円</u> ①</p> <p>【平成27年度】 ※実績 工事費: 39,369千円 施工監理費: 2,708千円 合計: <u>42,077千円</u> ②</p> <p>【平成28年度】 ※実績 工事費: 33,093千円 施工監理費: 105千円 合計: <u>33,198千円</u> ③</p> <p>【平成29年度】 ※予定 工事費: 47,348千円 施工監理費: 3,800千円 合計: <u>51,148千円</u> ④</p> <p>[H29工事内容] がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート) 整地工: 土工(碎石処理含)、法面工</p> <p>【合計】 工事費: 162,878千円 施工監理費: 6,613千円 合計: <u>169,491千円</u> ⑤=①+②+③+④</p> <p>(前回全体事業費) 142,900千円…既配分額 H24年度分(一般会計H23補正予算(繰越分)) (今回全体事業費) 169,491千円…⑤ <u>(全体事業費の増) 26,591千円…今回申請額</u> H27年度分(特別会計H25当初予算(繰越分))</p> <p>全体事業費は、主に工事現場の状況から表土のはぎ取り・運搬処理、盛土材の粒径処理、地盤安定のための載荷盛土が必要となったことにより増額となったものである。</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年12月25日</td> <td>被災市街地復興土地区画整理事業の認可</td> </tr> <tr> <td>平成26年2月10日</td> <td>土地区画整理審議会の設置</td> </tr> <tr> <td>平成26年9月1日</td> <td>仮換地の指定</td> </tr> <tr> <td>平成27年1月29日</td> <td>がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)</td> </tr> <tr> <td>平成27年9月29日</td> <td>平成27年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成28年8月29日</td> <td>平成28年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成29年8月(予定)</td> <td>平成29年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成30年3月(予定)</td> <td>がれき除去・撤去事業完了</td> </tr> </table>		平成25年12月25日	被災市街地復興土地区画整理事業の認可	平成26年2月10日	土地区画整理審議会の設置	平成26年9月1日	仮換地の指定	平成27年1月29日	がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)	平成27年9月29日	平成27年度工事の契約	平成28年8月29日	平成28年度工事の契約	平成29年8月(予定)	平成29年度工事の契約	平成30年3月(予定)	がれき除去・撤去事業完了
平成25年12月25日	被災市街地復興土地区画整理事業の認可																
平成26年2月10日	土地区画整理審議会の設置																
平成26年9月1日	仮換地の指定																
平成27年1月29日	がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)																
平成27年9月29日	平成27年度工事の契約																
平成28年8月29日	平成28年度工事の契約																
平成29年8月(予定)	平成29年度工事の契約																
平成30年3月(予定)	がれき除去・撤去事業完了																

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	代々崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	149,547千円
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代々崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約7.4ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え上下水道管などの埋設物を撤去する。なお、撤去後の宅地は、雨水排水対策のため整地工事を行い、本事業による住宅復興を加速化させるもの。(平成26年3月使途協議済)</p> <p>今回使途協議では、平成30年度の残工事発注のため、工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>代々崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)区域内の仮換地に伴い、事業認可区域内のがれき除去・撤去を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業概要(73,056千円)</p> <p>【平成26年度】 ※実績 工事費: 21,073千円 施工監理費: 1,662千円 合計: 22,735千円 ①</p> <p>【平成28年度】 ※実績 工事費: 13,803千円 施工監理費: 1,071千円 合計: 14,874千円 ②</p> <p>【平成29年度】 ※予定 工事費: 39,497千円 施工監理費: 3,000千円 合計: 42,497千円 ③</p> <p>[H29工事内容] がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート) 一式 整地工: 土工(砕石処理含)、法面工 一式</p> <p>【平成30年度】 ※予定 工事費: 64,191千円 施工監理費: 5,250千円 合計: 69,441千円 ④</p> <p>[H30工事内容] がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート等) 一式 整地工: 土工(砕石処理含)、法面工 一式</p> <p>【合計】 工事費: 138,564千円 施工監理費: 10,983千円 合計: 149,547千円 ⑤=①+②+③+④</p> <p>(前回全体事業費) 103,100千円…既配分額 H24年度分(一般会計H23補正予算(繰越分)) (今回全体事業費) 149,547千円…⑤ <u>(不足額) 46,447千円…今回申請額</u> H27年度分(特別会計H25当初予算(繰越分))</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <p>平成25年12月25日 被災市街地復興土地区画整理事業の認可 平成26年9月26日 仮換地の指定 平成26年10月9日 がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約) 平成28年11月10日 平成28年度工事の契約 平成29年2月22日 平成28年度工事(2工区)の契約 平成29年8月24日 平成29年度工事の契約 平成30年4月(予定) 平成30年度工事の契約 平成30年10月(予定) がれき除去・撤去事業完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 4
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存
細要素事業名	震災復興記録映像化・復興記録誌作成事業
全体事業費	16,200千円
<p>□事業概要</p> <p>東日本大震災から本町が立ち上がるための復興事業は、かつて経験することのなかった歴史的なプロジェクトとなっています。被災自治体で最小面積の七ヶ浜町では、住民の復興への想いが響き、確かな復興へと向かっております。「復興・創生期間」も終盤をむかえ町民一丸となって進めてきた復興の姿を記録保存・映像化するとともに、震災の記録を後世に伝えるため復興の終息とあわせ復興記録誌を作成し、防災向上に資するもの。</p> <p>さらには、生まれ変わる新たなまちづくりを記録誌や映像を活用しPRすることで観光誘導や交流人口の増加を促進するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業等の市街地整備事業により多くの津波被災者が新たな再整備地区や高台等に移転するなど、これまでのまちづくりが大きく変化している。津波による被害を教訓に、復興まちづくりを後世に伝え継ぎ防災減災に資するため、これまでの震災記録や市街地整備事業の経過等を映像化・記録誌として作成し活用することで、地域防災力の向上が図られる。さらには、新たなまちづくりのPR活動にも活用することで商業産業誘致等も期待できる。</p> <p>□事業費内訳 全体事業費 16,200千円（平成30年度～令和2年度）</p> <p>震災復興記録誌及び復旧復興記録映像化（DVD制作）</p> <p>【平成30年度】 事業費 5,778千円（使途協議済み） 企画（構成）、取材、撮影、デザイン等の方針作成</p> <p>【令和元年度】 事業費 6,390千円（使途協議済み） 取材、撮影、編集、執筆</p> <p>【令和2年度】 <u>事業費 4,032千円（今回協議分）</u> 震災復興記録誌・復旧復興記録映像化（DVD制作） 震災復興記録誌 8,000部 復旧復興記録DVD 500枚</p> <p>【合計】 全体事業費：16,200千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 2 - 1												
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業												
細要素事業名	災害公営住宅等長寿命化計画策定事業												
全体事業費	3,780千円 (前回提出時 7,301千円 : 3,521千円の減)												
<p>□事業概要</p> <p>復興まちづくり事業により新たに整備した災害公営住宅等（5地区212戸）の長寿命化計画を策定するもの。公営住宅等長寿命化計画は、公営住宅ストックの適切なマネジメントを行うべく、適切な点検、修繕、データ管理を行い、公営住宅等の状況や公営住宅等に対する将来的な需要見通しを踏まえた各団地（5地区）のあり方を考慮しながら、効率的・効果的な団地別（地区別）・住棟別の事業手法を選定するとともに、長寿命化のための事業実施予定一覧を作成することにより長寿命化に資する予防保全的な管理や改善を計画的に推進し、ライフサイクルコスト（LCC）の縮減等をめざすものです。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>災害公営住宅のハード整備に加え、被災された入居者の住生活に係る環境整備を計画的に行うための調査等を行い、当該災害公営住宅の管理台帳、長寿命化計画の策定するもの。</p> <p>□事業概要</p> <p>○七ヶ浜町災害公営住宅長寿命化計画策定業務委託</p> <p>全体事業費 7,301千円</p> <p>平成30年度（予定） 6月～9月 住宅情報等の調査・状況整理 長寿命化に関する基本方針の設定 長寿命化計画の対象と事業手法の選定等</p> <p>7月～3月 住宅管理台帳、計画の検討、策定 点検の実施方針・改善事業の実施方針・建替事業等の実施方針の設定、長寿命化の事業実施予定一覧の整理 ライフサイクルコストとその縮減効果の算出等</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成30年度 計画策定業務委託</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度> 長寿命化計画策定業務委託 3,780千円 ※実績額 3,780,000円</p> <p>【参考】</p> <table> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>7,301千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H30.1.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費 ▲</td> <td>3,521千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>3,780千円</td> <td></td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	7,301千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16	今回提出額	事業費 ▲	3,521千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	3,780千円	
使途協議済額	事業費	7,301千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16										
今回提出額	事業費 ▲	3,521千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	3,780千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 5
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	七ヶ浜町都市計画マスタープラン見直し業務支援事業
全体事業費	15,554千円
<p>□事業概要 東日本大震災からの復興まちづくり事業（市街地整備事業）により著しく変化したため、新たな土地利用計画を反映した都市計画マスタープランを見直しするもので、市街化調整区域への被災市街地復興土地区画整理事業をはじめ、防災集団移転促進事業や災害公営住宅などの事業実施による災害危険区域の指定など、震災後の都市計画に関する基本的な方針を見直すことが必須であることから、七ヶ浜町長期総合計画（七ヶ浜町震災復興計画）に基づき、復興まちづくりにおける本町の都市づくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、個別具体の都市計画の指針として地区別の将来のありべき姿を明示し地域における都市づくりの課題とこれに対応した整備等の方針を盛り込んだマスタープランの改訂を行うものです。</p> <p>□基幹事業との関連性 被災市街地復興土地区画整理事業をはじめとし、復興事業による市街地整備事業（防災集団移転促進事業・災害公営住宅整備事業）による高台移転や災害危険区域の指定など、町の土地利用が大きく再編されたため、現行の都市計画マスタープランの見直しを行うもので、震災からの復興事業の収束と将来あるべき町の姿が明確化されることにより基幹事業との相乗効果が図られる。</p> <p>□事業概要 ○七ヶ浜町都市計画マスタープラン見直し支援業務委託 全体事業費 15,554千円（平成30年度～平成31年度） 平成30年度 事業費 9,000千円【<u>使途協議済み</u>】 都市計画マスタープラン見直しに係る基礎調査、関連計画等収集、整理 住民意向調査の実施、解析、計画の方向性等の整理 平成31年度 <u>事業費 6,554千円【今回協議分】</u> 住民説明会、都市計画審議会、計画策定</p> <p>□事業スケジュール 平成30年度 基礎調査（現況分析）、住民意向調査、主要課題の整理、将来目標の設定 平成31年度 全体構想の設定、地区別構造の設定、実現化方策の検討 マスタープラン見直し策定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 9
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成30年度実施分)
全体事業費	32,382千円 (前回提出時 35,600千円 : 3,218千円の減)
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年8月21日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地処分等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回用途協議分) 菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 公共施設引継支援等業務(公共施設引継図書作成 等) 換地処分等業務(換地処分通知の作成、区画整理登記、審議会・評価委員会運営 等) 測量業務(19条5項申請書作成)</p> <p>2. 対象地区 菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.1ha)</p> <p>3. 業務期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成30年度実施分) 35,600千円 (参考) 全体事業費 : 279,136千円 (見込み) 平成25年度 : 42,255千円 平成26年度 : 30,224千円 平成27年度 : 36,357千円 平成28年度 : 103,500千円 平成29年度 : 28,800千円 平成30年度 : 35,600千円 (今回協議分) 平成31年度 : 2,400千円 (予定) [計画業務 (最終変更等)] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】 ＜平成30年度＞ 換地設計等業務委託 32,382千円 ※実績額 32,381,560円</p> <p>【参考】 用途協議済額 事業費 35,600千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.1.16 今回提出額 事業費 ▲ 3,218千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額) 計 事業費 32,382千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 8												
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業												
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成30年度実施分)												
全体事業費	47,009千円 (前回提出時 51,800千円 : 4,791千円の減)												
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年12月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 施工計画修正等業務(施工計画修正、事業進捗状況整理 等) 換地設計修正等業務(仮換地指定変更、審議会・評価委員会運営、審議会委員選挙 等) 測量業務(常用測量、出来形確認測量) 分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区 花渕浜地区(土地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成30年度実施分) 51,800千円 (参考) 全体事業費：447,754千円 (見込み) 平成25年度：60,430千円 平成26年度：61,054千円 平成27年度：26,170千円 平成28年度：89,700千円 平成29年度：62,600千円 平成30年度：51,800千円 (今回協議分) 平成31年度：66,100千円 (予定) [計画、換地、施工監理] 平成32年度：29,900千円 (予定) [計画、登記、清算、測量] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度> 換地設計等業務委託 47,009千円 ※実績額 47,008,080円</p> <p>【参考】</p> <table> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>51,800千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H30.1.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 4,791千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>47,009千円</td> <td></td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	51,800千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16	今回提出額	事業費	▲ 4,791千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	47,009千円	
使途協議済額	事業費	51,800千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16										
今回提出額	事業費	▲ 4,791千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	47,009千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 9
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成30年度実施分)
全体事業費	34,844千円 (前回提出時 38,400千円 : 3,556千円の減)
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業 (以下、基幹事業という) に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 公共施設引継支援等業務(公共施設引継図書作成 等) 換地処分等業務(換地処分通知の作成、区画整理登記、審議会・評価員会運営 等) 測量業務(19条5項申請書作成)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成30年度実施分) 38,400千円 (参考) 全体事業費 : 271,057千円 (見込み) 平成25年度 : 41,146千円 平成26年度 : 37,296千円 平成27年度 : 24,915千円 平成28年度 : 109,100千円 平成29年度 : 17,700千円 平成30年度 : 38,400千円 (今回協議分) 平成31年度 : 2,500千円 (予定) [計画業務 (最終変更等)] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度> 換地設計等業務委託 34,844千円 ※実績額 34,843,960円</p> <p>【参考】 使途協議済額 事業費 38,400千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.1.16 今回提出額 事業費 ▲ 3,556千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額) 計 事業費 34,844千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 9
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代々崎浜 B 地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成30年度実施分)
全体事業費	59,112千円 (前回提出時 71,400千円 : 12,288千円の減)
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代々崎浜 B 地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代々崎浜 B 地区被災市街地復興土地区画整理事業 (以下、基幹事業という) に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代々崎浜 B 地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更等業務(事業計画変更、実施計画変更、施工計画修正 等) 換地設計修正等業務(仮換地指定変更、審議会・評価委員会運営、審議会委員選挙 等) 測量業務(常用測量、出来形確認測量) 分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区 代々崎浜 B 地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成30年度実施分) 71,400千円 (参考) 全体事業費 : 472,007千円 (見込み) 平成25年度 : 57,878千円 平成26年度 : 63,566千円 平成27年度 : 25,163千円 平成28年度 : 90,100千円 平成29年度 : 62,100千円 平成30年度 : 71,400千円 (今回協議分) 平成31年度 : 67,600千円 (予定) [計画、換地、施工監理] 平成32年度 : 34,200千円 (予定) [計画、登記、清算、測量] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度> 換地設計等業務委託 59,112千円 ※実績額 59,111,560円</p> <p>【参考】 使途協議済額 事業費 71,400千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.1.16 今回提出額 事業費 ▲12,288千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額) 計 事業費 59,112千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 17												
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業												
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成30年度実施分)												
全体事業費	9,769千円 (前回提出時 10,358千円 : 589千円の減)												
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度中に防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業が完成し、被災住民の住宅再建が進められているが、平成30年度においても被災市街地復興土地区画整理事業や防集事業による従前地に計画される復興事業など、事業間の調整・事業ごとの工程管理等のコーディネートをを行いながら、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があるため、継続してH30年度分のコーディネート業務委託費として事業費の用途について協議するもの。</p> <p><input type="checkbox"/>基幹事業との関連性 防災集団移転促進事業等の基幹事業を効率よくさらに復興を加速化するため、継続して市街地整備コーディネート業務を委託することで、復興事業が促進される。</p> <p><input type="checkbox"/>事業概要(今回使途協議分 平成30年度 10,358千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート ■復興交付金事業計画の調書作成支援 (各種参考資料、図面等作成) ■防集事業計画変更、計画図書等の修正・作成等 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等</p> <p>2 事業推進のための関係機関調整 復興事業により発生した造成土を各種復興事業に活用するため発生土量の調整・管理業務を支援を行う。</p> <p>(参考) 全体事業費 : 115,514千円 (見込み) 平成25年度 : 25,999千円 平成26年度 : 17,186千円 平成27年度 : 18,156千円 平成28年度 : 11,967千円 平成29年度 : 11,848千円 平成30年度 : 10,358千円 (今回協議分) 平成31年度 : 10,000千円 (予定) 平成32年度 : 10,000千円 (予定)</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度> コーディネート業務委託 9,769千円 ※実績額 9,768,520円</p> <p>【参考】</p> <table> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>10,358千円 (平成27年度事業費)</td> <td>回答書 H30.1.16</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 589千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>9,769千円</td> <td></td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	10,358千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16	今回提出額	事業費	▲ 589千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)		計	事業費	9,769千円	
使途協議済額	事業費	10,358千円 (平成27年度事業費)	回答書 H30.1.16										
今回提出額	事業費	▲ 589千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)											
計	事業費	9,769千円											

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 8 - 2																		
要綱上の事業名称	(26) 災害用給水機能整備事業																		
細要素事業名	災害用積載型給水車整備事業																		
全体事業費	7,016千円 (前回提出時 8,689千円 : 1,673千円の減)																		
<p>□事業概要</p> <p>七ヶ浜町では、東日本大震災における地震・津波により、沿岸部市街地の大部分の建物が損壊・流失し、また、一時は町全域が断水となり、断水期間は延べ24日間にわたるなど甚大な被害を受けている。</p> <p>このため、代ヶ崎浜地区及び花淵浜地区において土地区画整理事業により行う宅地造成や道路等の公共施設の整備改善と一体となって、震災を教訓とした災害時の飲料水応急給水体制を整えるため災害用給水車の整備を行うものである。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>土地区画整理事業の実施に合わせ災害用給水車を整備し、土地区画整理事業等の区域内の住民が安全・安心に暮らすことのできる居住系拠点を形成するとともに、地域住民参加の防災訓練等を行い、防災力の向上を図ることにより、被災した市街地の復興を図るもの。</p> <p>□事業内容・事業費</p> <p>概算事業費 8,689千円</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>標準3tダンプ</td> <td>1台</td> <td>5,405千円</td> </tr> <tr> <td>ダンプ装備品</td> <td>1台</td> <td>659千円</td> </tr> <tr> <td>積載型給水タンク1,6500</td> <td>1基</td> <td>2,625千円</td> </tr> </table> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成30年 7月 発注</p> <p>平成30年12月 整備</p> <p>【事業実施概要】</p> <p><平成30年度></p> <p>積載型給水車両整備 7,016千円 ※実績額 7,015,999円</p> <p>【参考】</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>8,689千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.3.26</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲1,673千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>7,016千円</td> </tr> </table>		標準3tダンプ	1台	5,405千円	ダンプ装備品	1台	659千円	積載型給水タンク1,6500	1基	2,625千円	使途協議済額	事業費	8,689千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.3.26	今回提出額	事業費	▲1,673千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)	計	事業費	7,016千円
標準3tダンプ	1台	5,405千円																	
ダンプ装備品	1台	659千円																	
積載型給水タンク1,6500	1基	2,625千円																	
使途協議済額	事業費	8,689千円 (平成27年度事業費) 回答書 H30.3.26																	
今回提出額	事業費	▲1,673千円 (平成27年度事業費 ; 入札差金による減額)																	
計	事業費	7,016千円																	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 6														
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業														
細要素事業名	被災市街地復興土地区画整理事業地区（4地区）防犯灯設置事業														
全体事業費	14,792千円														
<p>□事業概要</p> <p>東日本大震災で壊滅的な被害を受けた菖蒲田浜地区、花渚浜地区、代ヶ崎浜地区（2地区）において、被災市街地復興土地区画整理事業による市街地整備とあわせ、整備地区内（4地区）の夜間における防犯環境の整備と歩行者通行の安全確保を図るため、既設及び新設予定の電柱に取付式防犯灯を設置し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>土地区画整理事業の工事進捗とあわせ、被災住宅の移転再建などが進んでおり、新たな計画道路等の公共施設整備により新設又は移設された電柱に防犯灯を設置することで、区画整理地域内の安全な住宅地の確保の促進を図るもの。</p> <p>□事業概要</p> <p>概算事業費 14,792千円</p> <p>電柱取付式LED防犯灯(LED20VA) 設置工事 新設 107箇所</p> <p>1基当たり 138,240円 × 107箇所 = 14,791,680円</p> <p><地区別設置数></p> <table border="0"> <tr> <td>菖蒲田浜地区（整備面積 4.1ha）</td> <td>設置箇所数 18箇所</td> </tr> <tr> <td>花渚浜地区（整備面積 9.8ha）</td> <td>設置箇所数 31箇所</td> </tr> <tr> <td>代ヶ崎浜A地区（整備面積 4.7ha）</td> <td>設置箇所数 17箇所</td> </tr> <tr> <td>代ヶ崎浜B地区（整備面積 7.4ha）</td> <td>設置箇所数 41箇所</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>設置箇所数 107箇所</td> </tr> </table> <p>□事業スケジュール</p> <table border="0"> <tr> <td>平成30年10月</td> <td>発注</td> </tr> <tr> <td>平成31年3月</td> <td>設置工事完了</td> </tr> </table>		菖蒲田浜地区（整備面積 4.1ha）	設置箇所数 18箇所	花渚浜地区（整備面積 9.8ha）	設置箇所数 31箇所	代ヶ崎浜A地区（整備面積 4.7ha）	設置箇所数 17箇所	代ヶ崎浜B地区（整備面積 7.4ha）	設置箇所数 41箇所	計	設置箇所数 107箇所	平成30年10月	発注	平成31年3月	設置工事完了
菖蒲田浜地区（整備面積 4.1ha）	設置箇所数 18箇所														
花渚浜地区（整備面積 9.8ha）	設置箇所数 31箇所														
代ヶ崎浜A地区（整備面積 4.7ha）	設置箇所数 17箇所														
代ヶ崎浜B地区（整備面積 7.4ha）	設置箇所数 41箇所														
計	設置箇所数 107箇所														
平成30年10月	発注														
平成31年3月	設置工事完了														

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 6 - 3
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	復旧・復興事業に伴う道路補修事業
全体事業費	50,700千円 39,000千円
<p>□事業概要</p> <p>東日本大震災により壊滅的な被害を受けた本町の復旧・復興事業による大型工事車両の交通量の増加により、町内の道路舗装の損壊が確認されていることから、復興事業の収束にむけ損壊した道路舗装の修繕を行い、復旧・復興事業の完遂をめざすものです。</p> <p>今回、道路補修延長の追加と現場施工条件に係る諸経費率の上昇による事業費の追加申請を行うもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>道路補修事業は、防災集団移転促進事業（代々崎浜立花地区及び吉田浜台地区）及び災害公営住宅整備事業（代々崎浜地区及び吉田浜地区）等に伴う大型車両の膨大な通行による損壊であるため、事業箇所周辺の環境改善を行うことで基幹事業と連携した相乗効果が図られるものです。</p> <p>□事業概要</p> <p>概算事業費 50,700千円 39,000千円</p> <p><道路修繕舗装工事一式></p> <p>町道七ヶ浜縦断線 延長（修繕） $L=740.0m$ $L=590.0m$</p> <p>道路幅員 5.85m～9.80m 6.20m～6.70m</p> <p>修繕舗装面積 4,710㎡ 3,730㎡</p> <p>※ 1㎡当たり単価 $10,760円 \times 4,710㎡ = 50,679,600円$（改め 50,700千円） $10,460円 \times 3,730㎡ = 39,015,800円$（改め 39,000千円）</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成31年7月 修繕舗装工事 着手</p> <p>平成32年2月 修繕舗装工事 完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 10
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成31年度実施分)
全体事業費	2,600千円
<p>□事業の概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年8月21日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。そして、平成31年1月11日に換地処分公告の予定である。今後の事業収束に向けた業務のうち、資金をはじめとする事業計画変更等の業務を委託し、東日本大震災からの復興事業収束を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分)</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更等業務(事業計画変更、事業進捗状況整理 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.1ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成31年度実施分)</p> <p>2,600千円</p> <p>(参考) 全体事業費：<u>204,224千円(見込み)</u></p> <p>平成25年度：42,255千円(実績) 平成26年度：30,225千円(実績) 平成27年度：36,357千円(実績) 平成28年度：28,823千円(実績) 平成29年度：28,364千円(実績) 平成30年度：35,600千円(見込み) 平成31年度：<u>2,600千円(今回協議分)</u></p> <p>※事業進捗により最終年度の業務として予定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 9
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成31年度実施分)
全体事業費	70,900千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年12月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地処分等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回用途協議分) 花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更等業務(事業計画変更、公共施設引継図書 等) 換地処分等業務(審議会・評価員会運営、換地計画認可申請書、換地処分 等) 測量業務(常用測量、出来形確認測量) 施工監理業務(施工監理)</p> <p>2. 対象地区 花渚浜地区(土地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成31年度実施分) 70,900千円</p> <p>(参考) 全体事業費： <u>402,163千円 (見込み)</u></p> <p>平成25年度： 60,430千円 (実績) 平成26年度： 61,054千円 (実績) 平成27年度： 26,170千円 (実績) 平成28年度： 53,012千円 (実績) 平成29年度： 48,597千円 (実績) 平成30年度： 51,800千円 (見込み) <u>平成31年度： 70,900千円 (今回協議分)</u> 平成32年度： 30,200千円 (予定) (計画業務、換地業務、測量業務) ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 10
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成31年度実施分)
全体事業費	2,600千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年8月21日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。そして、平成31年1月11日に換地処分公告の予定である。今後の事業収束に向けた業務のうち、資金をはじめとする事業計画変更等の業務を委託し、東日本大震災からの復興事業収束を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更等業務(事業計画変更、事業進捗状況整理 等)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成31年度実施分) 2,600千円</p> <p>(参考) 全体事業費：<u>196,670千円(見込み)</u></p> <p>平成25年度：41,147千円(実績) 平成26年度：37,297千円(実績) 平成27年度：24,915千円(実績) 平成28年度：34,634千円(実績) 平成29年度：17,677千円(実績) 平成30年度：38,400千円(見込み) 平成31年度：<u>2,600千円(今回協議分)</u></p> <p>※事業進捗により最終年度の業務として予定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 10
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成31年度実施分)
全体事業費	114,500千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地処分等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回用途協議分) 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更等業務(事業計画変更、公共施設引継図書 等) 換地処分等業務(審議会・評価員会運営、換地計画認可申請書、換地処分 等) 測量業務(常用測量、出来形確認測量) 施工監理業務(施工監理)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成31年度実施分) 114,500千円</p> <p>(参考) 全体事業費：<u>464,585千円</u> (見込み)</p> <p>平成25年度： 57,879千円 (実績) 平成26年度： 63,567千円 (実績) 平成27年度： 25,164千円 (実績) 平成28年度： 35,965千円 (実績) 平成29年度： 59,910千円 (実績) 平成30年度： 71,400千円 (見込み) <u>平成31年度： 114,500千円 (今回協議分)</u> 平成32年度： 36,200千円 (予定) (計画業務・換地業務・測量業務) ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	長須賀多目的広場整備事業
全体事業費	768,027千円 803,541千円 (初回協議額：104,926千円 今回協議額：698,615千円)
<p>□事業概要</p> <p>防災集団移転促進事業の跡地を多く含む七ヶ浜町長須賀において多目的広場を整備するもの。 花洲浜地区及び菖蒲田浜地区は、東日本大震災の津波で甚大な被害を受け、地区内の多くの住宅が防災集団移転促進事業により高台に整備した笹山地区高台住宅団地に移転しているが、広い範囲から被災者が移転したことにより、被災前後で居住地および居住スタイル、コミュニティが大きく変化している。 このため長須賀の移転元地に町民参加の防災訓練や夏祭りの花火大会、マルシェやスポーツなどの地域交流イベント等で利用するための多目的広場を整備することにより、移転先の居住者及び周辺住民のコミュニティ形成、維持強化を図るもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>防集花洲浜笹山地区の笹山地区高台住宅団地は、花洲浜地区と菖蒲田浜地区の広い範囲から被災者が移転したことにより、被災前後で居住地および居住スタイルが大きく変化しており、長須賀地区の防集跡地を活用して広場を整備することにより、広場の活用をとおしてコミュニティ形成・維持強化を促進するもの。</p> <p>□事業内容・事業費</p> <p>概算事業費 768,027千円 803,541千円 土地交換経費（用地買収費含む） -48,085千円 79,404千円 調査設計費 -56,841千円 37,314千円 工事関連費 663,101千円 686,823千円</p> <p>面積：6.6ha 施工：敷地造成工事、舗装工事、排水等施設整備工事</p> <p><事業費の内訳> H24年度使途内訳提出分（一般会計H23補正予算（繰越分））：354,892千円 H25年度使途内訳提出分（特別会計H24当初予算（繰越分））：129,139千円 H27年度使途内訳提出分（特別会計H25当初予算（繰越分））：319,510千円</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成30年度 土地交換、用地買収の調整 令和元年度 土地交換、用地買収、実施設計、工事 令和2年度 工事完了予定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 19
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成31年度実施分)
全体事業費	10,131千円
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度中に防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業が完成し、被災住民の住宅再建が進められているが、平成31年度においても被災市街地復興土地区画整理事業や防集事業による移転元地に計画される復興事業など、事業間の調整・事業ごとの工程管理等のコーディネートを行いながら、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があるため、継続してH31年度分のコーディネート業務委託費として事業費の使途について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 防災集団移転促進事業等の基幹事業を効率よくさらに復興を加速化するため、継続して市街地整備コーディネート業務を委託することで、復興事業が促進される。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 平成31年度 10,131千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート ■復興交付金事業計画の調書作成支援 (各種参考資料、図面等作成) ■防集事業計画変更、計画図書等の修正・作成等 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等</p> <p>2 事業推進のための関係機関調整 復興事業により発生した造成土を各種復興事業に活用するため発生土量の調整・管理業務を支援を行う。</p> <p>3 復興事業資料整理 復興事業による移転元地町有財産管理資料の作成</p> <p>(参考) 全体事業費：111,827千円 (見込み) 平成25年度：25,999千円 平成26年度：17,186千円 平成27年度：18,157千円 平成28年度：10,323千円 平成29年度：9,673千円 平成30年度：10,358千円 平成31年度：10,131千円 (今回協議分) 平成32年度：10,000千円 (予定)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 7
要綱上の事業名称	(32) ハザードマップ整備事業
細要素事業名	セケ浜町津波ハザードマップ等策定（改訂）事業
全体事業費	13,387千円
<p>□事業概要 被災市街地復興土地区画整理事業により道路形状が変更されたことに伴い、高台までの避難ルートの見直しが行われ、津波ハザードマップ及び避難計画等を現状に即した内容に見直す必要が生じたことから、津波ハザードマップ等を改訂し地域住民等に対し広く周知し防災減災に資するとともに、震災を教訓とした児童生徒への防災教育に重点を置き、防災学習マップを作成し、次世代の地域防災リーダーの育成に取り組むもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 被災市街地復興土地区画整理事業をはじめ、復興事業による市街地整備事業や地区避難所などの避難施設の移転建設など、ハード事業が収束に向かう中で、事業進捗とあわせて津波ハザードマップ等の見直しを行うことで基幹事業との相乗効果が図られる。</p> <p>□事業概要 ○セケ浜町津波ハザードマップ等改訂業務委託 全体事業費 13,387千円（平成31年度） ハザードマップ、津波避難計画の改訂、防災学習マップの作成</p> <p>□事業スケジュール 平成31年度 4月～12月 見直し着手・改訂・防災会議（更新） 1月～2月 印刷製本 3月 全戸配布及び関係機関配布（予定）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 3 - 1
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	花渚浜地区災害公営住宅周辺道路整備事業
全体事業費	4,103千円
<p><input type="checkbox"/>事業概要及び基幹事業との関連性 花渚浜地区災害公営住宅整備事業（基幹事業）で一体的に整備した道路について、事業進捗に伴い事業内容が確定した結果、当該整備に係る事業費を基幹事業から市街地復興効果促進事業へ切り分けるもの。</p> <p><input type="checkbox"/>事業概要及び事業費等</p> <p>○道路用地（区画道路）とした面積：264.05㎡、L=34.9m ※道路面積は、基幹事業との面積アロケにより算出</p> <p>○全体事業費 4,103千円</p> <p>・用地買収費 865,751円</p> <p>・造成工事費 2,723,071円</p> <p>・施工監理費 146,803円</p> <p>・実施設計費 367,349円</p> <p>計 4,102,974円</p> <p><input type="checkbox"/>事業スケジュール</p> <p>・平成25年7月 造成工事着手</p> <p>・平成27年12月 造成及び建築工事完了</p> <p>・令和元年10月 復興交付金第25回申請で基幹事業減額対応及び本申請</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 20
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	復興まちづくり道路案内標識設置事業
全体事業費	22,731千円
<p>□事業概要 本町では、震災復興計画[基本計画]に基づき、住宅復興をはじめ、地域復興などの新たな復興まちづくり事業を進めており、令和2年度にハード事業が完遂する予定である。 本事業は、復旧・復興事業の完遂に向けて、震災により被災した沿岸部の案内標識を復旧整備するとともに、新たな公共施設・観光施設への誘導案内を目的とした標識を整備するものである。</p> <p>□基幹事業との関連性 被災した道路案内標識設置と新たなまちづくりと整合した標識を設置し、観光客等を公共施設・観光施設に誘導し、交流機会を創出することで、防集移転住民のコミュニティの強化・維持、賑わいの再生に資するものである。</p> <p>□事業概要 ○道路案内標識設置事業 全体事業費（概算） 22,731千円 <事業内容> 道路案内標識【車両系】（片持支柱型） 3箇所 道路案内標識【車両系】（両支柱型[小型]） 1箇所 総合案内板【歩行者系ルート案内】（両支柱型） 1箇所 <事業スケジュール> R2年5月契約着手 ～ R2年12月完了（予定）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 8
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	復興まちづくり道路案内標識設置事業
全体事業費	14,445千円
<p>□事業概要 本町では、震災復興計画[基本計画]に基づき、住宅復興をはじめ、地域復興などの新たな復興まちづくり事業を進めており、令和2年度にハード事業が完遂する予定である。 本事業は、復旧・復興事業の完遂に向けて、震災により被災した沿岸部の案内標識を復旧整備するとともに、新たな公共施設・観光施設への誘導案内を目的とした標識を整備するものである。</p> <p>□基幹事業との関連性 被災した道路案内標識設置と新たなまちづくりと整合した標識を設置し、観光客等を公共施設・観光施設に誘導し、交流機会を創出することで、区画整理地区住民のコミュニティの強化・維持、賑わいの再生に資するものである。</p> <p>□事業概要 ○道路案内標識設置事業 全体事業費（概算） 14,445千円 <事業内容> 道路案内標識【車両系】（片持支柱型） 2箇所（花渚浜塚田、花渚浜上ノ山） 道路案内標識【歩行者系】（公共施設案内板） 1箇所（花渚浜館下） <事業スケジュール> R2年5月契約着手 ～ R2年12月完了（予定）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 10
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (令和2年度実施分)
全体事業費	37,400千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年12月26日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。そして、令和2年6月19日に換地処分公告の予定である。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地処分等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計等を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 計画業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地業務(換地計画変更認可申請書、換地処分 等) 測量業務(国土調査法第19条5項申請書 等)</p> <p>2. 対象地区 花渚浜地区(土地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>4. 総事業費(令和2年度実施分) 37,400千円</p> <p>(参考) 全体事業費：404,572千円 ⇒ <u>397,372千円(見込み)</u></p> <p>平成25年度：60,430千円 ⇒ 60,430千円(実績) 平成26年度：61,054千円 ⇒ 61,054千円(実績) 平成27年度：26,170千円 ⇒ 26,170千円(実績) 平成28年度：53,012千円 ⇒ 53,012千円(実績) 平成29年度：48,597千円 ⇒ 48,597千円(実績) 平成30年度：47,009千円 ⇒ 47,009千円(実績) 令和元年度：70,900千円 ⇒ 63,700千円(見込み額) 令和2年度：37,400千円 ⇒ <u>37,400千円(今回協議分)</u></p> <p>(計画業務、換地業務、測量業務) ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 11
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (令和2年度実施分)
全体事業費	57,300千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。そして、令和2年10月に換地処分公告の予定である。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地処分等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計等を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 計画業務(事業計画変更、実施計画変更、公共施設引継図書 等) 換地業務(審議会・評価委員会運営、換地計画変更認可申請書、換地処分 等) 測量業務(国土調査法第19条5項申請書 等)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>4. 総事業費(令和2年度実施分) 57,300千円</p> <p>(参考) 全体事業費：473,397千円 ⇒ <u>452,297千円(見込み)</u></p> <p>平成25年度：57,879千円 ⇒ 57,879千円(実績) 平成26年度：63,567千円 ⇒ 63,567千円(実績) 平成27年度：25,164千円 ⇒ 25,164千円(実績) 平成28年度：35,965千円 ⇒ 35,965千円(実績) 平成29年度：59,910千円 ⇒ 59,910千円(実績) 平成30年度：59,112千円 ⇒ 59,112千円(実績) 令和元年度：114,500千円 ⇒ 93,400千円(見込み額) 令和2年度：57,300千円 ⇒ <u>57,300千円(今回協議分)</u> (計画業務・換地業務・測量業務)</p> <p>※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 19
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (令和2年度実施分)
全体事業費	111,710千円(今回使途協議分:9,883千円)
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>令和2年度においては、防災集団移転促進事業等の復興事業を完遂させるため、七ヶ浜町復興計画の実績評価の公表に向けて、目標の達成状況、実施状況に関する調査・分析、関係機関協議に係る業務を委託するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 関係機関との調整や資料作成等を業務委託することで、防災集団移転促進事業等の復興事業を円滑に完遂するものであり、基幹事業の効果を促進するものである。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 令和2年度 9,883千円)</p> <p>1 復興交付金総合的評価資料作成支援 七ヶ浜町復興計画の実績に関する評価の公表に向けて、当該計画に掲げる目標の達成状況 及び復興交付金事業の実施状況に関する調査及び分析を行い、当該計画の実績に関する評価を行うための支援を行う。</p> <p>【整理内容】</p> <ul style="list-style-type: none">■事業番号、事業名、事業期間、事業費■復興事業の実施目的、事業地区■事業概要■七ヶ浜町震災復興計画の復興方針や復興重点施策と実施事業の関連性■事業の実績に関する調査、分析、評価 (七ヶ浜町復興計画の達成活用状況、コスト、事業手法、残された課題 等) <p>2 関係機関協議資料作成 残された各種復興事業の円滑な進捗のため、関係機関調整にあたり必要な資料作成を行うとともに、必要に応じて協議等に同席する。</p> <p>(参考) 全体事業費:111,710千円 (見込み) 平成25年度:25,999千円 平成26年度:17,186千円 平成27年度:18,157千円 平成28年度:10,323千円 平成29年度:9,673千円 平成30年度:10,358千円 令和元年度:10,131千円 令和2年度:9,883千円 (今回協議分)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。